

とくの英治 後援会報

vol. 3

とくの英治 Profile プロフィール



座右の銘: 人事をつくして天命を待つ
 性格: チャレンジ精神旺盛
 愛読書: 宮本武蔵
 語学: 日本語、英語、韓国語
 好きなスポーツ: 野球
 好きな国: 日本、韓国、スイス、オーストリア

- 1954年 石川県金沢市生まれ
- 1966年 石川県輪島市門前町諸岡小学校卒業
- 1969年 石川県輪島市立門前中学校卒業
- 1972年 石川県立金沢二水高校卒業
- 1979年 富山大学経済学部卒業
- 統一運動における2つの大陸会長を歴任
- 世界40か国での海外活動を経験
- 世界平和統一家庭連合元会長
- 一般財団法人国際ハイウェイ会長
- 2024年 故郷・金沢に帰還
- 一般社団法人「ときめき輝き金沢」創設
- 「健康長寿金沢歩く会」常任顧問
- 政治団体「かなざわ輝きフォーラム」会長
- 2026年 3月 金沢市長選に立候補

後援会からのお知らせ

共に歩み続けてください!

徳野英治後援会は、選挙後も解散することなく、より強固な組織として活動を継続します。
 定期的な「歩く会」やタウンホールミーティングを通じて、皆様と市政を繋ぐパイプ役を担います。

活動報告 第8回健康長寿金沢歩く会



3月27日、辰巳用水や天徳院をはじめ小立野寺院群を巡る散策を行いました。
 17名で歴史を学びながら約6,300歩。こうした草の根の対話を、私たちは何より大切にしています。

とくの英治 後援会事務所

〒920-0345
 石川県金沢市藤江北4-395
 ABox3セパレーツ106
 TEL: 076-213-6781
 FAX: 076-213-6782



WebSite



X



政治活動をお支えいただく為の
個人献金を募っております。



日々の活動を支えて下さる
ボランティアを募集しています。



ご挨拶

去る3月8日執行の金沢市長選挙に立候補いたしました、とくの英治です。
 私にとって人生初の選挙であり、全くの新人の立場での挑戦となりました。右も左も分からない手探り
 の中での戦いでしたが、至らぬ私に温かい応援を寄せてくださった皆様には、心より深く感謝申し上げ
 ます。結果として、5,038名もの市民の皆様が、投票用紙に「とくの英治」と託してくださいました。
 この期待と信頼を大きな糧として、私、とくの英治は、政治家としての本格的な歩みを再スタートさせる
 決意を固めました。今後とも、変わらぬご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

決意の再始動
 7日間の激闘を終え



7日間の軌跡



金沢を駆け抜けた、 市民との対話の記録

“とくのビジョン”を届けた7日間



市長選の限られた期間、街宣車とともに金沢市内を隅々まで回りました。移動距離は約700km、街頭演説は21回に及びました。しかし、数字以上に心に刻まれているのは、車窓から振っていただいた手や、駆け寄って握り締めてくださった手の温もりです。

届いた市民の皆様の声



「今の政治を変えてほしい」「もっと暮らしを楽しんでほしい」。演説の合間に寄せられた多くの切実な要望は、私の政治活動の原点です。この5,038票という数字は、現状に満足していない市民がこれほど多くいるという証。私はこの声を決して無駄にせず、次なる市議会への挑戦の糧として、政策をさらに磨き上げます。

金沢市民の皆様の切実な声に真摯に耳を傾け、その心に寄り添い、お寄せいただいたご要望を速やかに形にできるよう邁進いたします！



6つのとくのビジョン

徳野英治が掲げる「金沢の未来を拓く6つのとくのビジョン」。
選挙戦で訴えたこれらの政策を、後援会として引き続き研究・提言し、市政への反映を目指します。



赤ちゃんファースト!お祝い金100万円

次世代を担う新生児1人に対し、お祝い金100万円を給付。
子育て世帯を強力にバックアップします。

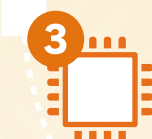
子育て負担の徹底軽減

18歳までの医療費無料化、および小中学校の給食費完全無償化を断行します。



エンタメ拠点と国際会議場の新設

旧都ホテル跡地に「垂直型多目的アリーナ」を建設し、エンターテインメントの拠点と国際会議場を併設します。



金沢版・シリコンバレーの創出

台湾のトップ企業を誘致し、所得向上と雇用拡大を実現。
若者が集まり、定着する街をつくれます。



金沢駅から武蔵までの「動く歩道」の導入

ソーラーパネル設置の屋根を備えた「動く歩道」を導入し、
オーバーツーリズムと日常の市民生活を両立させます。



徳育の復活で心の通う社会へ

いじめ・自殺・青少年犯罪の減少に向け、「徳育」の重要性を発信し、本気で取り組みます。



安心を守り抜く災害に強いまち

能登復興の支援拠点として

災害から命を守る総合対策を断行し、金沢を能登復興の強力な後方支援拠点とします。

避難所の環境改善と耐震化

全ての避難所にエアコンを設置し、耐震化を推進。安心できる生活空間を確保します。

AIを活用した最新の防災対策

SNS連携型「パーソナル防災アプリ」を導入。AIが最適な避難経路を提示し、安全を守ります。

